

「マルチカラー高速セルソーティングシステム」 利用手引き

担当 東京大学

Version 2.1

使用機器

BD FACS AriaIII

搭載レーザー: 405 nm, 488 nm, 561 nm, 633 nm

利用する上での注意点

- ・サンプル調製・ソーティング・分析は使用者が行う。使用者は本装置の使用に習熟している者に限る。
- ・使用者が本装置に習熟していない場合には、共同研究として担当者がサポートする。
- ・ソーティング前に必ずサンプルをフィルターに通し、サンプルの凝集が無いことを確認する。
- ・作業終了時には流路をクリーニングした上で元の状態に戻す。

利用の流れ

- ① 事前打合せ
- ② 申請書の提出、審査
- ③ 依頼者(および担当者)によるサンプル調製、ソーティング、分析
- ④ 装置のクリーニング

費用負担

サンプル調製およびソーティングに必要な消耗品等の費用はすべて依頼者が負担する。
使用者の不注意により万が一装置を破損した場合、修繕費用は使用者の負担とする。

Authorship

研究成果を発表する際は、Acknowledgments 等に以下の記載をお願いします。
「This research was supported by Japan Advanced Plant Science Network.」
また、支援内容によっては担当者との共著とさせて頂く場合があります。

連絡先

近藤 侑貴 p@biol.s.u-tokyo.ac.jp

岩本 訓知 iwamoto@biol.s.u-tokyo.ac.jp

福田 裕穂 fukuda@biol.s.u-tokyo.ac.jp